

MDC-34C
MDC-34CVE

取扱説明書

内容

1. はじめに	3
2. 安全に関する注意	3
3. 概要	4
4. パネル部の名称及び機能.....	4
4.1 SELECT SW	5
4.2 ParaREC.....	6
4.3 トランスポート	7
4.4 SFT	9
4.5 CUE.....	10
4.6 GOTO.....	11
4.7 表示機	12
4.8 MENU の操作方法と設定.....	13
4.9 その他.....	16
4.10 バージョンアップ	16
5. 背面パネル部の名称及び機能	17
6. 外観図.....	19
6.1 MDC-34C 外観図	19
6.2 MDC-34CVE 外観図.....	20
6.3 AC アダプター 外観図	21

1. はじめに

本製品を正しくご使用して頂くために、この取扱説明書をお読みください。

2. 安全に関する注意

安全にご使用いただくために、注意・警告事項を必ずお守りください。



危険

- 万一、異常な発熱、発煙、異臭がするなど、異常状態のまま使用すると火災や感電の原因になります。

ACアダプタをコンセントから抜きサポートにご連絡下さい。



警告

- 付属のACアダプタ以外で使用しないで下さい。

火災の原因になります。

- コード類は正しく配置して下さい。

AC アダプタや接続ケーブルは、足にひっかけると本体の落下やケーブルを傷め、火災や感電の原因になります。

- 濡れた手で電源プラグを触らないで下さい。

感電の恐れがあります。

- 水のある場所に設置しないで下さい。

濡れると、火災や感電の原因となることがあります。

- 内部に異物を入れないで下さい。

異物が入ると、火災や感電の原因となることがあります。



注意

- AC アダプタを抜くときには、ケーブルを引っ張らないで下さい。

ケーブルが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。

- 外装を外さない、改造しない

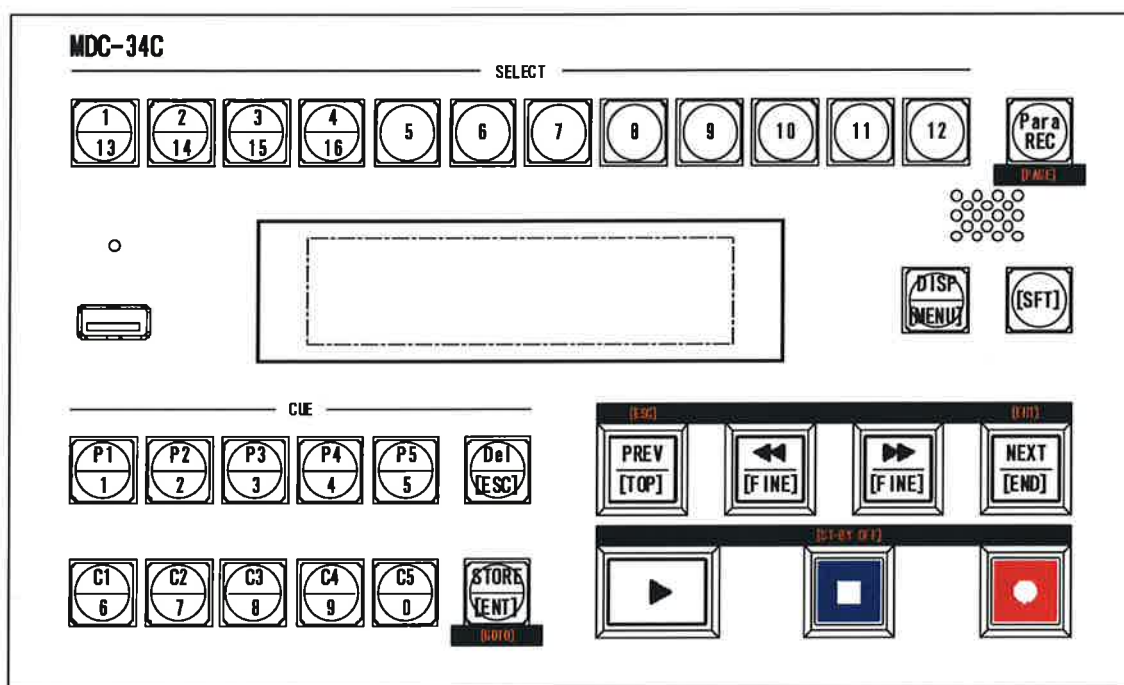
外装を外したり、改造したりすると、感電の原因となることがあります。

3. 概要

スタジオで使用する XDCAM デッキ12台を選択して同時に制御する為のシステムインターフェースの特注リモートコントローラの操作を記載します。

4. パネル部の名称及び機能

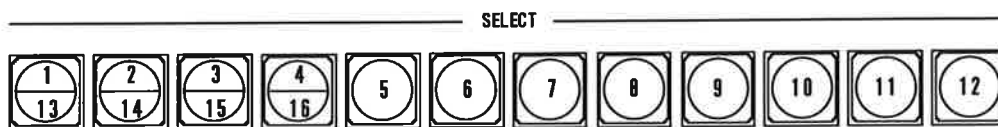
MDC-34C/MDC34CVE の基本操作は同じですが SELECT SW 操作は違いがあります。
MDC-34C は選択機器の管理をしています、MDC-34CVE は自由に選択が可能です。



4.1 SELECT SW

XDCAM デッキの選択を行います。押す毎に ON/OFF が可能です。

MDC-34C は排他選択可能です。MDC-34CVE は単独選択が可能です。



【SW 種類】 Sunmulon 社 K2シリーズ

赤・緑 2色点灯 K2-12K78C4K2M-KM(ディンプル)

【機能】

SFT+PAGA ボタンで 1 から 12/13 から 16 を選択できます。

消灯……選択していない状態です

緑点灯……選択されている状態です

点滅……最初に選択された XDCAM デッキ

※SFT+SELECT SW で点滅状態の XDCAM デッキを切り替える事が出来ます

赤点灯……REC 中に点灯します

アンバー点灯……TALLY が入力中に点灯します

※赤点灯優先です

※MENU 設定で PLAY 以外の操作を禁止する事が可能です

※選択している機器の何れか TALLY が入力中は操作を禁止します

【仕様】

・MDC-34C で選択中の XDCAM デッキは選択出来ません。

・MDC-34CVE では MDC-34C で選択されていても選択が可能です。(後操作優先)

4.2 ParaREC

1台のみ再生操作を行う機能です。

ParaRECを行うか否かトグル動作で ON/OFF します。



【SW 種類】 Sunmulon 社 K2シリーズ

赤・緑 2色点灯 K2-12K78S4K2M-KM(フラット)

【機能】 SELECT SW の動作を切り替えます。

アンバー点灯中・・・SELECT SW の点滅している XDCAM デッキのみトランスポートの再生系操作が可能です。(CUE 機能含む)
収録時は選択している全ての XDCAM デッキが動作します。

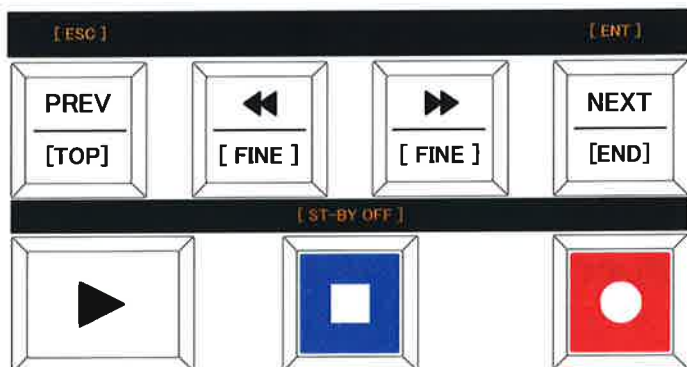
消灯中・・・SELECT SW で選択されている全ての XDCAM デッキの操作が可能です。
収録時は選択している全ての XDCAM デッキが動作します。

<VerS0100-01-26 にて 操作変更>

STANDBY ON/OFF 機能は本 SW に関係なく SELECT SW で選択されている全ての XDCAM デッキの操作が可能です。

4.3 トランスポート

PLAY/STOP/REC/FF[FINE]/REV[FINE]/NEXT[END]/PREV[TOP]のSWです。



【SW 種類】 Sunmulon 社 CH シリーズ

<PLAY>	点灯色:アンバー/フィルター色:乳白
<STOP>	点灯色:緑/フィルター色:青
<REC>	点灯色:赤/フィルター色:赤
<FF/REV>	点灯色:アンバー/フィルター色:乳白
<PREV/NEXT>	点灯色:アンバー/フィルター色:乳白

【機能】

PLAY・・・再生します。再生中は点灯します。

※CUE UP 中に再生を行った時は点滅になります。

STOP・・・停止します。停止中は点灯します。

※STOP で STANDBY ON 状態になります。

※SFT+STOP で STANDBY OFF 状態になります。

※表示機の表記 STBYOF / STBF

FF/REV[FINE]・・・早送り・巻き戻しします。動作中は点灯します。

本 SW は押す毎に x2,x5,x10,x20,x40 倍速が切替わります。

(40 倍速の次は 2 倍速になります)

(倍速スピードは制御誤差があります XDCAM デッキ依存)

SFT+FF/REV でスロー再生します。

押す毎に x0.06,x0.5 倍速が切替わります。

PREV[TOP]・・・停止して現在のクリップの先頭にジャンプします。

クリップの先頭の際は前のクリップの先頭にジャンプします。

SFT+TOP 操作で先頭クリップの先頭にジャンプします。

動作中は点灯します。

NEXT[END]・・・停止して次のクリップの先頭にジャンプします。

SFT+END 操作で最後のクリップの最終フレームにジャンプします。動

作中は点灯します。

REC・・・REC ボタンで EE 状態になり点灯します。

収録 REC と PLAY の同時押しで収録を開始します。

収録中 (REC+PLAY) は点灯します。

※PLAY を押しながら REC 操作でも収録可能です。

収録の停止・・・収録の停止操作は MENU 2001 REC STOP で切り替える事が出来ま
す。

STOP 操作で REC を停止する。(Default)

STOP+REC 操作で REC を停止する。

4.4 SFT

SFT SW です。



【SW 種類】 Sunmulon 社 K2シリーズ

赤・緑 2色点灯 K2-12K78S4K2M-KM(フラット)

【機能】

押下げ時にアンバー点灯します。

SFT+NEXT/PREV SW 操作で TOP/END 動作します。

SFT+FF/REV 操作でスロー再生動作します。

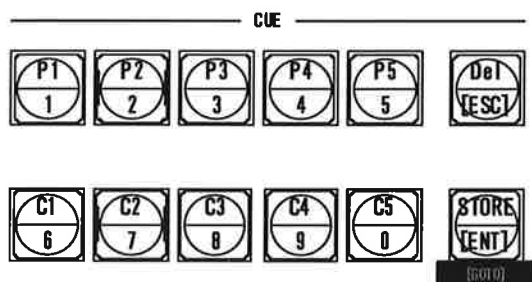
SFT+SELECT SW 操作で点滅機の切り替えが可能です。

SFT+PAGE 操作で SERECT ボタンの PEGE を切り替えます。

SFT+DISP SW 操作で MENU モードに移行します。

4.5 CUE

ページ毎に5個の TC を登録します



【SW 種類】 Sunmulon 社 K2シリーズ

赤・緑2色 K2-12K78C4K2M-KM(ディンプル)／K2-12K78S4K2M-KM(フラット)

【機能】 ページ毎に5個の TC を登録します。

<P1~5 SW> 5ページの CUE の登録が出来ます。

消灯・・・CUE 点の登録なし。

アンバー点灯・・・現在選択中のページ

緑点灯・・・ページ内に CUE が登録されている状態

<C1~5 SW> 5個の CUE 点が登録出来ます。

消灯・・・TC の登録無し

緑点灯・・・TC が登録されています。

アンバー点灯・・・CUE UP 完了

アンバー点滅・・・CUE UP 中

<STORE> STORE+C1~5操作で TC を登録します。

 Del+C1~5操作で TC を削除します。

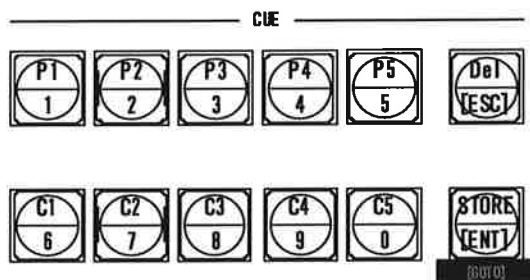
Del+P1~5操作で TC を削除します。

【仕様】

・CUE は電源 OFF で消去します。

4.6 GOTO

タイムコードを入力し CUE UP します。



【SW 種類】 Sunmulon 社 K2シリーズ

赤・緑2色 K2-12K78C4K2M-KM(ディンプル) / K2-12K78S4K2M-KM(フラット)

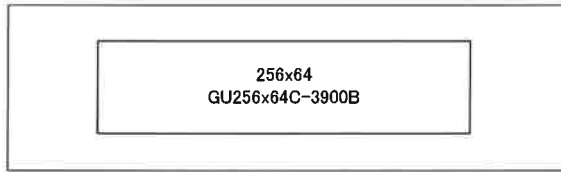
【機能】 TC を入力し CUE UP します。

- ・SFT+GOTO 操作で TC 入力状態になります。
- ・CUE エリアの SW 下側の機能が有効になり TC を入力します。
- ・ENT で CUE UP 動作します。
- ・CUE UP 完了後、通常状態に戻ります。

※GOTO モード中に ESC で通常状態に戻ります。

4.7 表示機

CUE 点とステータスを表示します。



【VFD 表示器】 ノリタケ社 GU256x64C-3900B

文字>半角英数 (小)6x8ドット 42文字(大)12x24ドット 21文字



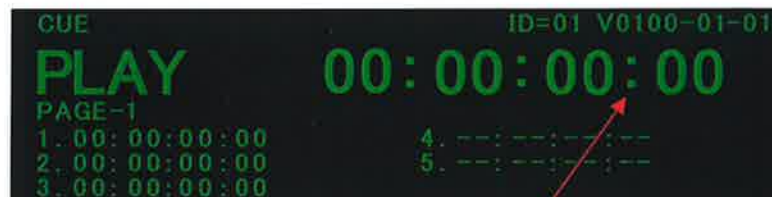
【SW 種類】 Sunmulon 社 K2シリーズ

赤・緑 2色点灯 K2-12K78S4K2M-KM(フラット)

【機能】 Display の切替を行います。

1) CUE 表示

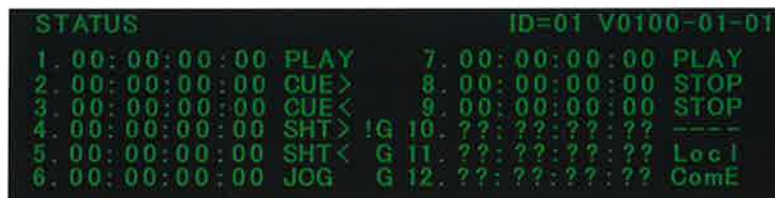
- ・SELECT で点滅している XDCAM デッキの TC とステータスを表示します。
- ・選択されている PAGE の CUE 点を表示します。



<表示例> TC は「 : 」表示は NDF / 「 . 」表示は DF を表示します。

2) STATUS 表示

SELECT で選択されている XDCAM デッキの TC とステータスを表示します。



<表示例>

- 1) G はタリーガードです。
- 2) ?? は制御が出来ない状態です。XDCAM デッキを確認して下さい。
Disk 無し(----)/Local(Lcal)/通信断(ComE)
- 3) --:--:--:-- は SELECT SW で選択されて無い状態です。
- 4) TC は DF/NDF を表示します。
- 5) ! は RecInhi 状態です。(STATUS 画面)

4.8 MENU の操作方法と設定

MENU では機能の設定変更や IP アドレスの確認等が可能です。

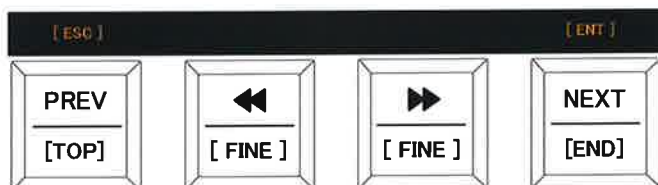
1. TALLY GARD > TALLY 入力時にトランスポート系の操作を禁止する為の設定
 2. REC STOP > 収録停止時の操作を変更する設定
 3. CUE RESUME ONCE > 電源 OFF 時 CUE 点を記録する設定
 4. BUZZER #LAST SETTING > ブザー音の設定
 5. SYSTEM #LAST SETTING > SYSTEM の設定
 6. MAINTENANCE #LAST SETTING > 工場出荷時のメンテナンス用の設定
- #LAST SETTING・・・電源を OFF しても設定内容を保持している MENU です



SFT+MENU SW を押すと MENU 設定画面に移行します。



メニュー画面時は“ESC”“<<”“>>”“ENT”で操作します。



【MENU 詳細】

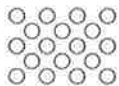
MENU No	項目	設定	初期値
Sub-Menu TALLY GUARD			
TALLY 入力時にトランスポート系の操作を禁止する為の設定			
本 MENU は電源投入時に初期値に戻ります。			
1001	VTR-01	OFF/ON <PLAY 以外の操作禁止>	OFF
1002	VTR-02	OFF/ON <PLAY 以外の操作禁止>	OFF
1003	VTR-03	OFF/ON <PLAY 以外の操作禁止>	OFF
1004	VTR-04	OFF/ON <PLAY 以外の操作禁止>	OFF
1005	VTR-05	OFF/ON <PLAY 以外の操作禁止>	OFF
1006	VTR-06	OFF/ON <PLAY 以外の操作禁止>	OFF

1007	VTR-07	OFF/ON <PLAY 以外の操作禁止>	OFF
1008	VTR-08	OFF/ON <PLAY 以外の操作禁止>	OFF
1009	VTR-09	OFF/ON <PLAY 以外の操作禁止>	OFF
1010	VTR-10	OFF/ON <PLAY 以外の操作禁止>	OFF
1011	VTR-11	OFF/ON <PLAY 以外の操作禁止>	OFF
1012	VTR-12	OFF/ON <PLAY 以外の操作禁止>	OFF
1013	VTR-13	OFF/ON <PLAY 以外の操作禁止>	OFF
1014	VTR-14	OFF/ON <PLAY 以外の操作禁止>	OFF
1015	VTR-15	OFF/ON <PLAY 以外の操作禁止>	OFF
1016	VTR-16	OFF/ON <PLAY 以外の操作禁止>	OFF
REC STOP 収録停止時の操作切替 本 MENU は電源投入時に初期値に戻ります。			
2001	REC STOP	STOP/REC+STOP	STOP
CUE RESUME ONCE 設定を“ON”にして、電源 OFF した場合、次回起動時の1回限り、前回登録した CUE 点情報が残っている状態で起動します。 本 MENU は電源投入時に初期値に戻ります。			
3001	CUE RESUME ONCE	ON/OFF	OFF
BUZZER #LAST SETTING ブザー音の設定			
4001	Buzz SW	ブザー音です ON/OFF	ON
4002	Buzz Vol	ボリュームの設定(MAX 250)	160
4003	Buzz Len	長さの設定	120
4004	Buzz Tone	音色の設定	5
4011	Beep Sw	正弦波音です ON/OFF	ON
4012	Beep Vol	ボリュームの設定(MAX 250)	160
4013	Beep Len	長さの設定	120
4014	Beep Tone	音色の設定	39
SYSTEM #LAST SETTING SYSTEM の設定			
5001	ScrnSvrSw	ON/OFF スクリーンセーバー	OFF

5002	ScrnSvrTim	10 min スクリーンセーバーの保持時間	10 min
5010	System-Date	曜日	----
5011	System-Time	時間	----
MAINTENANCE 設定変更時する時は"ENT"する前にパスワードを入力して下さい パスワード : SELECT SW にて 12345678			
6001.\$	My UnitId	ID 番号	機器固有
6002.\$	My IP Address	xxx.xxx.xxx.xxx	機器固有
6003 \$	My IP Mask	xxx.xxx.xxx.xxx	機器固有
6010 \$	Mci UnitId	ID 番号	システム固有
6011 \$	Mci IP Address	xxx.xxx.xxx.xxx	システム固有
6100 \$	RtSts-Sel	Normal/Pctest	Normal
6101 \$	RtSts-Frm	2	2
6102	Cont-Rtry	3	3
6103	TcBypass	15	15
6104	DiagDispSec	5sec	5sec
6105	StopSwSec	1sec	1sec
6106	SlaveChRecDly	0frame	0frame
6107 \$	LinkMode	装置間の SW の点滅タイミング Master/Slave	機器固有
6200 \$	MDC-34 Type	MDC-34C/MDC-34CVE	機器固有
6300 \$	MAC Addr	00.07.9D - 00.0C.A1	機器固有

※ MENU No の.\$マークは本機の再起動後に反映します。

4.9 その他



収録開始時にブザー音が鳴ります。



USB メモリーを使用したアップデート機能です



RESET ボタンで押し下げると再起動します。

4.10 バージョンアップ

バージョンアップは USB メモリーを使用して行う事が可能です。

<アップデート手順>

- 1) USB メモリーのルートにアップデート用のファイルを用意します。
- 2) USB メモリーを装着して電源を投入します。(RESET ボタン)
- 3) 再起動後にアップデートは自動で開始完了します。(1 分程度)

(注1) USB メモリーは FAT (推奨) (標準アロケーションサイズ) のフォーマットの USB メモリーをご使用下さい。

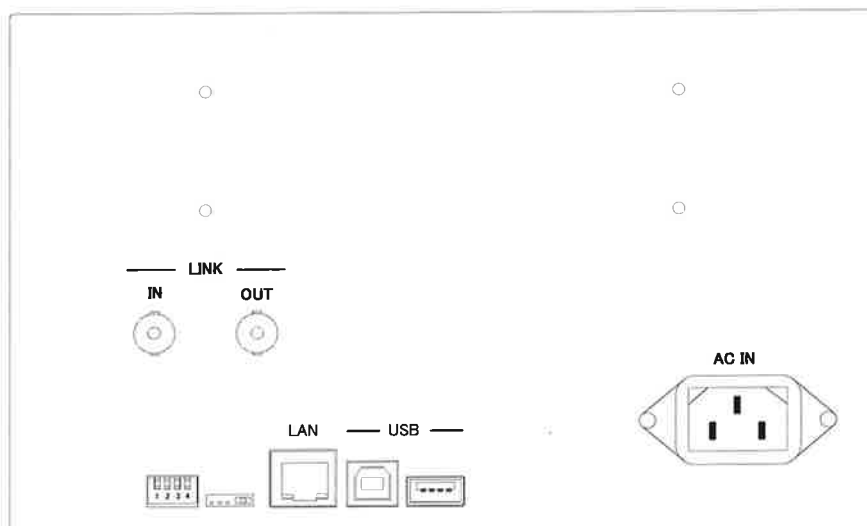
(注2) update 中は電源を切らない様に注意下さい。

(注3) update に失敗すると ERROR メッセージが表示されます。ERROR メッセージが表示と合わせてエラーの内容を TXT で USB メモリーに書き出します。
お問い合わせ時には必ず ERROR 情報をお知らせください。

5. 背面パネル部の名称及び機能

MDC-34C/MDC-34CVE の背面パネルの機能を記載します。

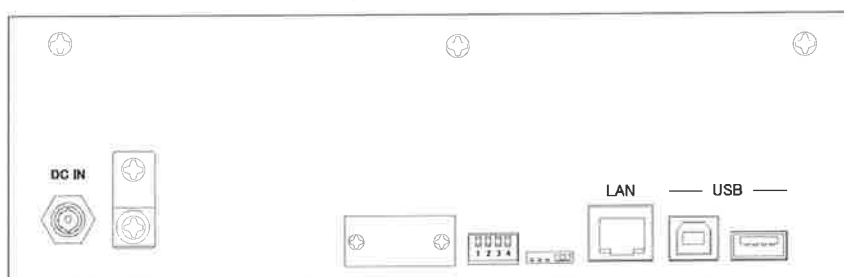
【MDC-34C】



一般仕様

項目	仕様
寸法	220(W)x132.6(D)x202(奥行) 突起物含まず
質量	約 2.0Kg
消費電力	約 15W
電源	AC100V 50-60Hz
動作温・湿度	0℃～40℃ 10%～85%RH 但し結露なきこと
保存温・湿度	-10℃～60℃ 10%～95%RH 但し結露なきこと

【MDC-34CVE】



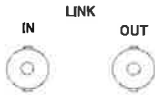
一般仕様

項目	仕様
寸法	220(W)x150(D)x44(H 手前)x 約 70(H 奥)
質量	約 1.1Kg
消費電力	約 12W
電源	ACアダプタ使用 100-240V 1.1A 50-60Hz
動作温・湿度	0℃～40℃ 10%～85%RH 但し結露なきこと
保存温・湿度	-10℃～60℃ 10%～95%RH 但し結露なきこと

LAN

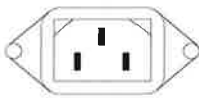


- ・LAN で制御可能なデバイスに対応しています。
- ・10BaseT/100BaseT
- ・AutoMDIX 機能を搭載しているのでクロス/ストレート問わず接続可能です。



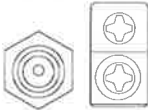
複数台の MDC-34C の SW 点滅を同期させる時は LINK を接続します。

AC IN



電源入力です。
電源ケーブル付属(1.8m)

DC IN



専用 AC アダプタを接続します。
ACアダプタのプラグを差し込み右に回してご使用下さい。

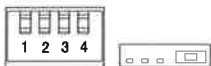
USB



USB Aタイプ 未使用です



USB Bタイプ 未使用です

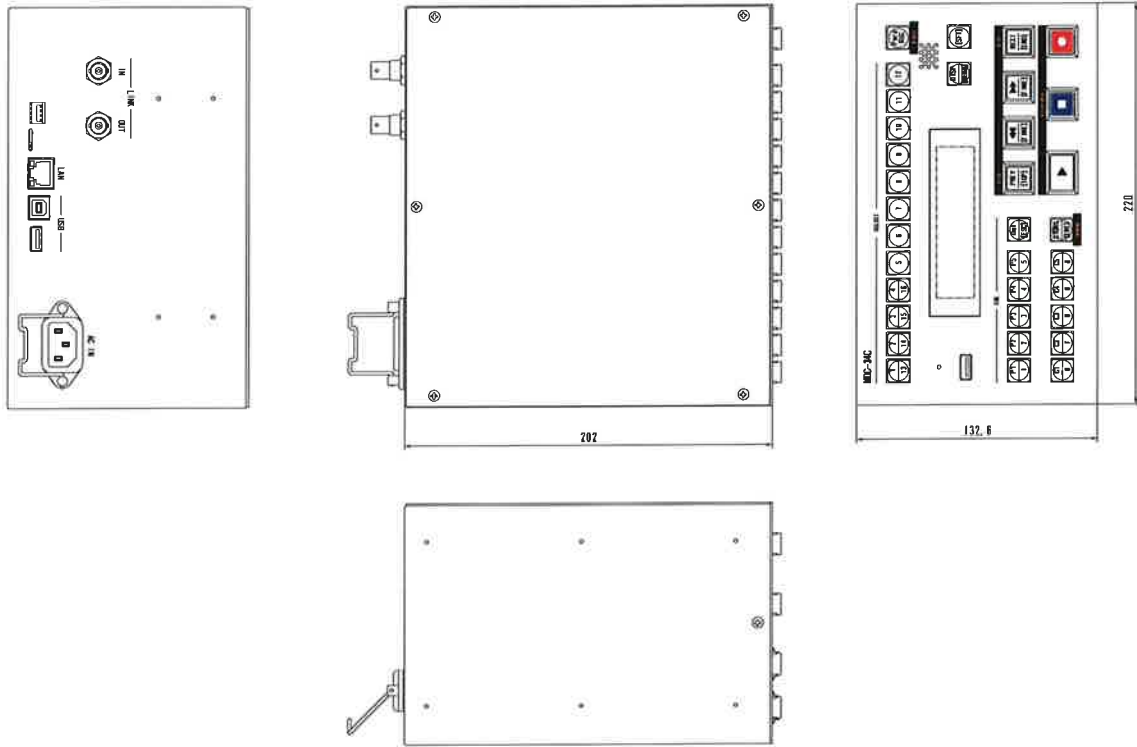


ResetSW&DIP SW です。

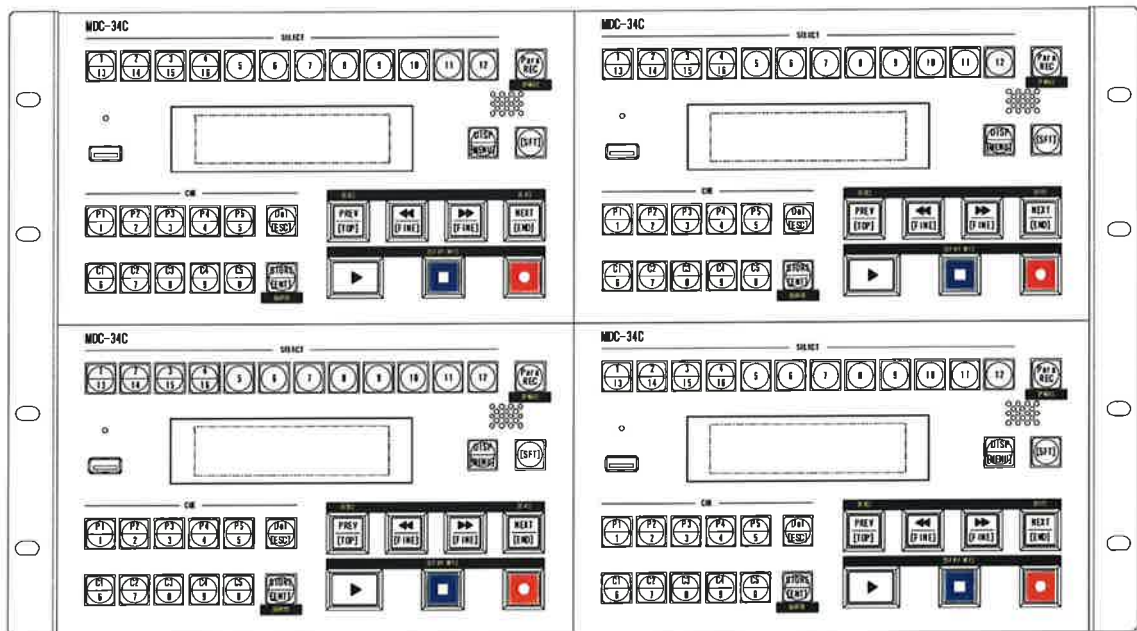
6. 外観図

MDC-34C / MDC-34CVE の外観図です

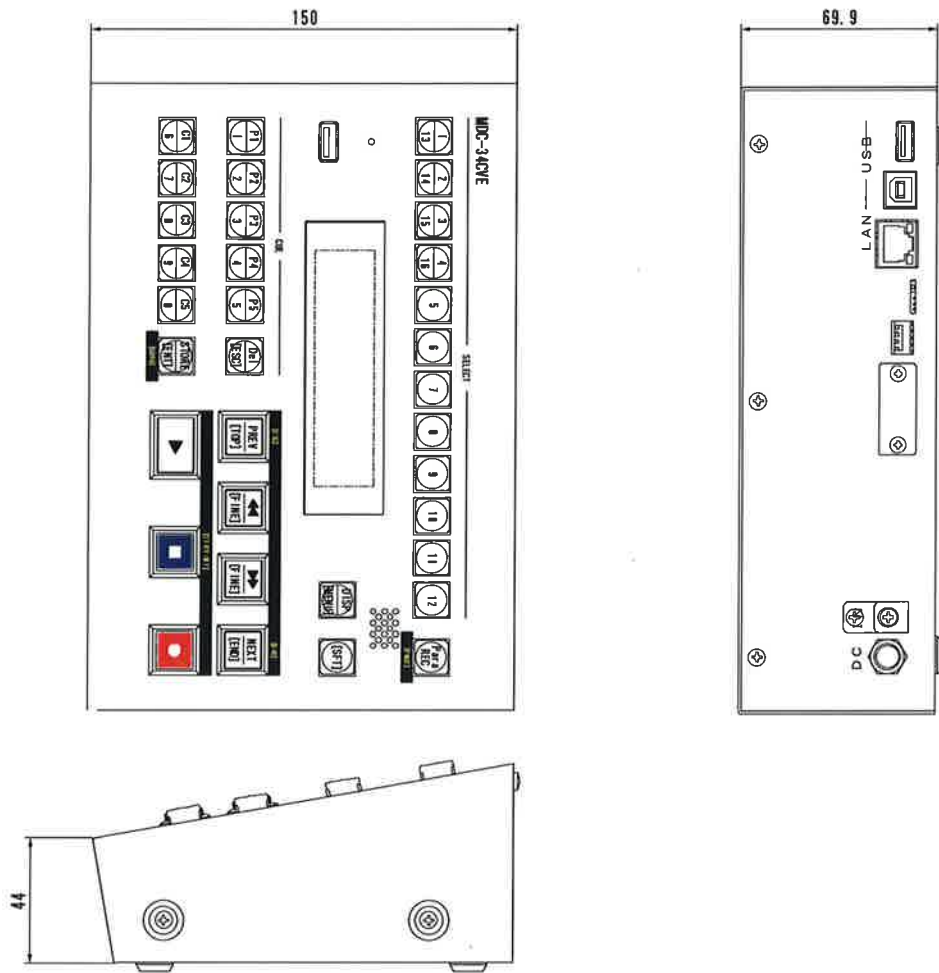
6.1 MDC-34C 外観図



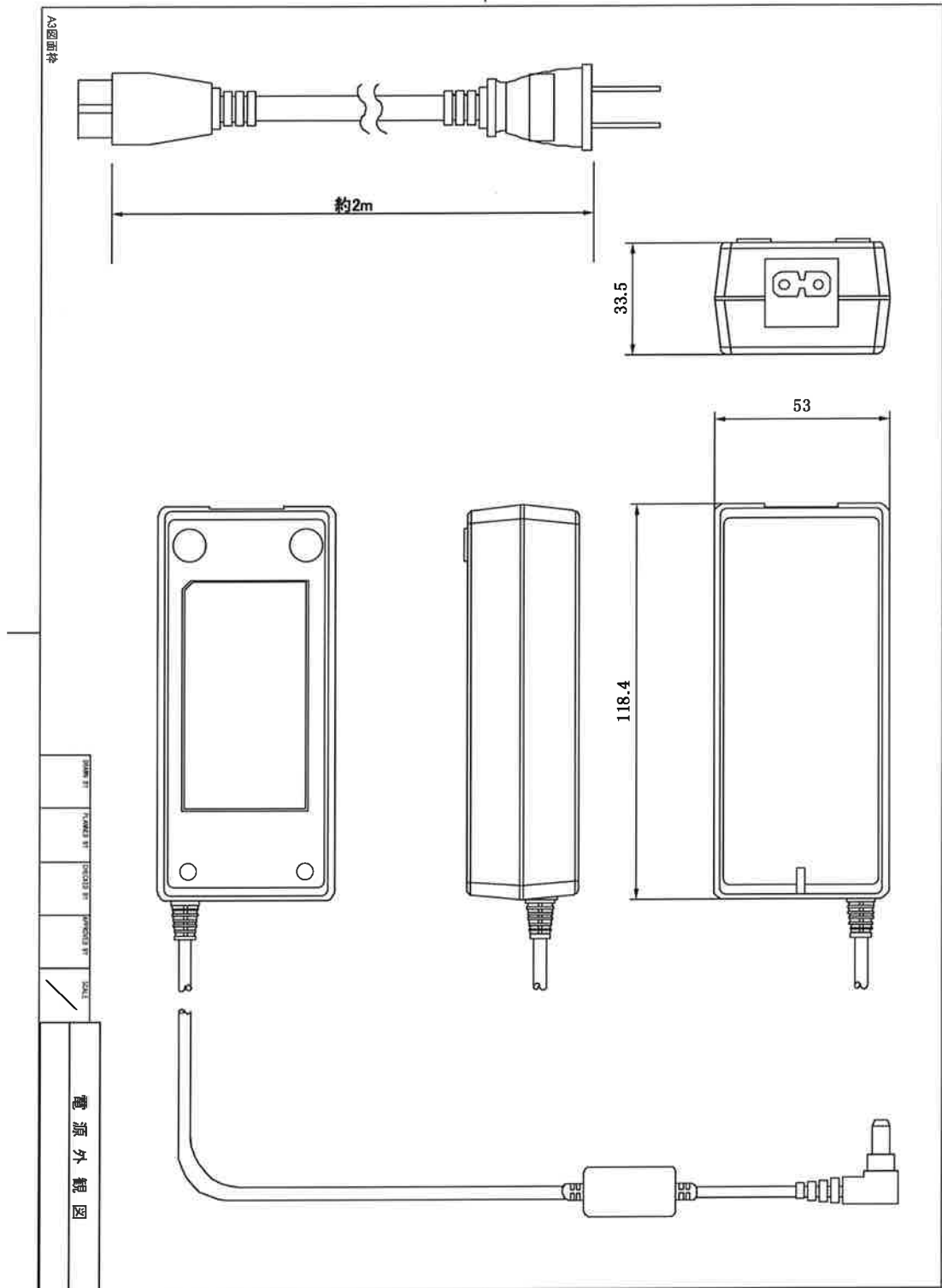
ラック実装外観図詳細は別紙「MK3-2349-0」資料を参照して下さい。



6.2 MDC-34CVE 外觀圖



6.3 ACアダプター 外観図



【改定履歴】

No	発行日	バージョン	内容
1	2022年4月	V0100-01-22	初版
2	2022年6月	V0100-01-24	・STANDBY OFF 機能 追加 ・MENU TALLY GUARD 名称変更
3	2022年7月4日	V0100-01-25	・ST-BY OFF の表記を追加 ・ESC の誤記訂正 ・TC 表示処理の修正
4	2022年7月14日	V0100-01-26	・STNDBY ON/OFF 機能修正
5	2023年3月	V0100-01-34	・GOTO 機能追加 ・制御台数を12台→16台に変更

武蔵株式会社

TEL 03-5982-4391 FAX 03-5982-4784

東京都新宿区下落合 3-21-1 NK フジビル 3F 〒161-0033

URL: <http://www.musashi-kk.co.jp/>

武蔵管理番号 M6153